

消費者庁 同時発表

平成 30 年 2 月 28 日

リンナイ株式会社が製造した温水式浴室換気乾燥暖房機の リコールが行われます(無償点検、部品交換)

リンナイ株式会社(法人番号:2180001021323)が製造した温水式浴室換気乾燥暖房機について、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故情報は、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき、重大製品事故の報告を受け、消費者庁より平成 29 年 9 月 15 日に製品起因か否かが特定できていない事故として公表しています。

リンナイ株式会社では、事故の再発防止を図るため、平成 30 年 2 月 28 日、同社及びブランド事業者のホームページにおいて、当該製品を含む対象製品について、無償で点検、部品交換を行うことを公表しました。

対象製品をお持ちの方は、同社問い合わせ先にご連絡下さい。また、点検が終了するまで、乾燥運転・涼風運転・暖房運転のご使用を控えていただきますようお願いいたします。

1. 事故事象及び再発防止策について

(1)事故事象について

リンナイ株式会社が製造した温水式浴室換気乾燥暖房機について、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項に基づき報告された重大製品事故は 3 件です。
(管理番号:A201300744、A201600160、A201700345)

リンナイ株式会社の調査の結果、機器設計上の配慮不足により、温風等を浴室内に循環させるファンのモーター(以下、循環ファンモーター)を換気通路内に配置したことで、循環ファンモーターの内部に水等が浸入し、循環ファンモーター内部の制御基板部分で短絡が起き、発火し機器の焼損に至るおそれがあると判明しました。

当省の管理番号 A201300744 に関する調査結果は、送風モーター内部基板に焼損が認められることから、送風モーターから出火した可能性が考えられるが、電源線のはんだ付け部等が消失して確認できないことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至りませんでした。また、A201600160 については、送風モーターの内部基板のビーズコアはんだ付け部に異常があったため、はんだクラックによるスパーク、異常発熱が生じ、出火に至ったものとしています。管理番号 A201700345 については、現在調査中です。

なお、いずれの事故も人的被害には至っておりません。

(2)再発防止策について

リンナイ株式会社は、事故の再発防止を図るため、本日、同社及びブランド事業者のホームページに情報を掲載するとともに、明日 3 月 1 日に新聞社告を行い、対象製品について無償で点検、部品交換を実施します。

2. 対象製品:製品概要、対象製品の確認方法等

(1)製品概要

製 品 名:温水式浴室換気乾燥暖房機

製造期間:2001 年 6 月～2009 年 1 月

対象台数:33,147 台

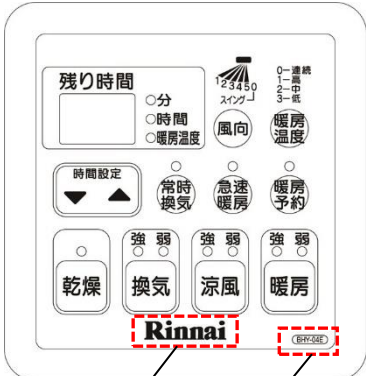
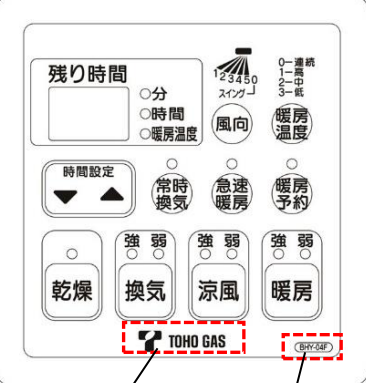
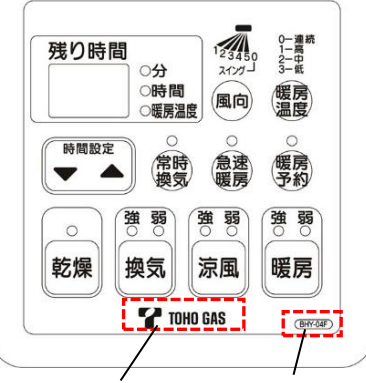
ブランド	機種	リモコン品番	製造期間	台数
Rinnai (リンナイ)	HBD-3301ACSK-J2 RBH-C331K2SN	BHY-04E	2001 年 8 月～2005 年 3 月	17,977
	HBD-3301ACSK-J2(B) RBH-C331K2SN(A)			
	HBD-3301ACSK-J3 RBH-C331K3SN			
	HBD-3301ACSK-J3(B) RBH-C331K3SN(A)			
	HBD-3301ACS RBH-C331SN	BHY-04A		
 TOHO GAS (東邦ガス)	HBD-3301ACSK-J2	BHY-04F	2001 年 8 月～2005 年 1 月	14,510
	HBD-3301ACSK-J2(B)			
	HBD-3301ACSK-J3			
	HBD-3301ACSK-J3(B)			
	HBD-3301ACS	BHY-04C		
	HBD-3302ACSK-2			
	HBD-3302ACSK-2(B)			
	HBD-3302ACSK-3(B)			
 TOKYO GAS (東京ガス)	IBD-3301ACS	—	2001 年 6 月～2009 年 1 月	660

(2)対象製品の確認方法

天井内にある機器本体については、型式確認が困難なため、機器に対応するリモコンに表示している「ブランドマーク」をご確認いただき、リンナイブランド・東邦ガスブランドのリモコンは、「リモコン品番」をご確認ください。

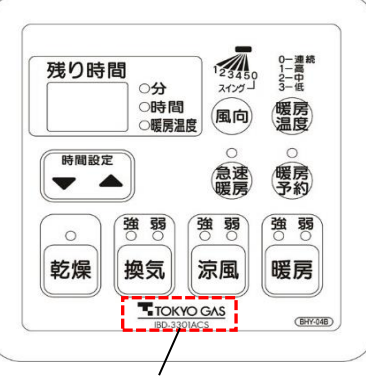
対象製品外観



ブランド	機種	リモコン品番	リモコン外観
Rinnai (リンナイ)	HBD-3301ACSK-J2 RBH-C331K2SN	BHY-04E	(BHY-04E の例)  ブランドマーク リモコン品番
	HBD-3301ACSK-J2(B) RBH-C331K2SN(A)		
	HBD-3301ACSK-J3 RBH-C331K3SN		
	HBD-3301ACSK-J3(B) RBH-C331K3SN(A)		
	HBD-3301ACS RBH-C331SN		
 TOHO GAS (東邦ガス)	HBD-3301ACSK-J2	BHY-04F	(BHY-04F の例)  ブランドマーク リモコン品番
	HBD-3301ACSK-J2(B)		
	HBD-3301ACSK-J3		
	HBD-3301ACSK-J3(B)		
	HBD-3301ACS	BHY-04C※	 ブランドマーク リモコン品番
	HBD-3302ACSK-2		
	HBD-3302ACSK-2(B)		
	HBD-3302ACSK-3(B)		

※ リンナイブランドのリモコン(BHY-04A)および、東邦ガスブランドのリモコン(BHY-04C)は、一部対象外の機器にも使用されている場合があります。

東京ガスブランドのリモコンは、ブランドマーク下に機種名 IBD-3301ACS を表示していますので、「機種名」にてご確認ください。

ブランド	機種	リモコン品番	リモコン外観
 TOKYO GAS (東京ガス)	IBD-3301ACS	—	 ブランドマーク・機種名

3. 事業者の対応

対象製品について、無償で点検、部品交換を実施します。

4. 事業者の告知

ホームページへの掲載:平成 30 年 2 月 28 日(水曜日)

新聞による社告:平成 30 年 3 月 1 日(木曜日)

5. 消費者への注意喚起

上記の対象製品をお持ちの方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

また、点検が終了するまで、乾燥運転・涼風運転・暖房運転のご使用を控えていただきますようお願いいたします。

6. リコール対象製品に関する問い合わせ先

<連絡先>

「浴室暖房乾燥機点検受付センター」

フリーダイヤル:0120-113-531

<受付時間>

2018年3月11日(日曜日)まで 9:00~19:00(土日を含む)

2018年3月12日(月曜日)以降 9:00~17:00(土日・祝日を除く)

<事業者ホームページ専用アドレス>

・リンナイ株式会社

<http://www.rinnai.co.jp/safety/safety/2018/0228/>

・東邦ガス株式会社

<http://www.tohogas.co.jp/corporate-n/press/>

・東京ガス株式会社

<http://www.tokyo-gas.co.jp/Press/list.html>

(本発表資料のお問い合わせ先)

産業保安グループ製品安全課

製品事故対策室長 大澤

担当:橋爪、高橋、植杉

電話:03-3501-1511(内線 4311~3)

03-3501-1707(直通)

03-3501-2805(FAX)

■当該リコールにかかる消費生活用製品の重大製品事故＜消費者庁と同時公表＞

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300744	平成26年1月4日	平成26年1月28日	温水式浴室乾燥暖房機（都市ガス用）	RBH-C331K2SN(A)	リンナイ株式会社	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。調査の結果、当該製品の送風モーター内部基板に焼損が認められることから、送風モーターから出火した可能性が考えられるが、電源線のはんだ付け部等が消失して確認できないことから、製品起因か否かを含め事故原因の特定には至らなかった。	静岡県	平成26年1月31日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの調査結果をもって、平成26年5月30日に経済産業省ウェブページ（製品安全ガイド）にて、製品起因か否かも含め、事故原因の特定に至らなかった事故として公表 平成30年2月28日からリコールを実施
A201600160	平成28年6月23日	平成28年7月4日	温水式浴室換気乾燥暖房機	RBH-C331K2SN(A)（東邦ガス株式会社ブランド：型式HBD-3301ACSK-J2(B)）	リンナイ株式会社（東邦ガス株式会社ブランド）	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、送風モーターの内部基板のビーズコアはんだ付け部に異常があったため、はんだクラックによるスパーク、異常発熱が生じ、出火に至ったものと推定される。	愛知県	平成28年7月8日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの調査結果をもって、平成29年2月28日に経済産業省ウェブページ（製品安全ガイド）にて、製品起因の事故として公表 平成30年2月28日からリコールを実施

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700345	平成29年8月31日	平成29年9月11日	温水式浴室換気乾燥暖房機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	平成29年9月15日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 平成30年2月28日からリコールを実施